

特集 3 第10回 皮膚科サマースクール2025を終えて



サマースクール2025について

全国的な酷暑の中、7月20～21日に札幌でサマースクールが開催されました。例年、海の日を三連休を利用して行われます。たしかに気温は高いのですが、風は涼しく、カラッとした湿度の札幌はとても過ごしやすく、熊本から参加した私は天国のように感じました。皮膚科を専攻しようとはぼぼ決めているがあとひと押し欲しい研修医、皮膚科はあくまで候補のひとつという研修医、それぞれテンションが多様な初期研修医に対して、2日間思いっきり皮膚科の魅力を伝えます。結果として参加者の7割が皮膚科専攻医になるのがサマースクールです。勝手ながら私としては、日本皮膚科学会が行うイベントの中で最も重要なものの一つと捉えています。残念ながら予算の関係で、昨年より参加者を絞って現地参加82名、オンライン参加18名となりましたが、結果的には会場の盛り上がり、一体感という点では昨年よりも増していたのではないかと感じました。日本皮膚科学会の財政が厳しい中、札幌という素晴らしい土地での参加を許可いただいた日本皮膚科学会執行部の皆様に感謝いたします。涼しく、一歩あるけば美味しいものに溢れている札幌でサマースクールが行われることが、皮膚科の魅力をアピールする上でプラスに働いていると私は信じていますので、今後も札幌で開催されることを祈っております。

1日目

サマースクールの抄録集には『あたらしい皮膚科学』を模したレイアウトで北海道大学皮膚科プレゼンツ「デルマグルメ！」が掲載されています。毎回どれも素晴らしいお店が載っていますので、さっそくお薦めの特盛海鮮丼を食べてから会場に向かいました。私は実行委員長として冒頭の挨拶で、「あなたの皮膚科のイメージは夏の札幌で変わる！？ 変わらない！？」をスローガンとして掲げました。もともと皮膚科がいいと思っているひとのイメージは変わらずより強固になり、迷っているひとは変わって皮膚科医を目指す、そういうサマースクールにしたいと願いを込めました。今回は6名の固定グループで実習やクイズも行っていく計画でした。お互いにまず自己紹介。最初はぎこちなかったグループもダーモスコピー実習でだいぶ打ち解けてきました。そこで、メラノーマ、フットケア、レーザーの講義です。リアルタイムでslidoを使って参加者からの質問を受け付け、どんどん専門家が答えていきます。次第に、参加者からも活発に質問がでてくるようになり、会場も盛り上がってきました。乾癬と白癬、化膿性汗腺炎の共催セミナーを経て、ついに安部正敏先生による名物企画「皮膚科症例クイズ」です。往年のクイズダービーを知らないであろう若い参加者も大いに楽しんでくれたようでした。1位のグループには、全員にダーモスコピーをプレゼント。羨ましい限

りです。ぜひ皮膚科医になって使ってくれることを祈っています。最後に自由参加の個別質問会を開催し、皆さん三々五々、札幌の街に消えていきました。

2日目

呑みすぎた方もいたかもしれませんが、全員が朝イチ時間通りに集合です。皮膚病理、皮膚アレルギー、研究と講義3連発。皮膚科医の私が聞いても、改めて「皮膚科っていいなあ、皮膚科に入りたくないなあ」と思ってしまう講義が続きます。縫合実習では、豚皮を使って、真皮縫合や表皮縫合、さらには菱形皮弁を作成します。皮弁がきれいに移動して、3点縫合もばっちり決まると参加者も満足げでした。全員参加の縫合選手権では、5分間で何針縫えるかの競争です。皆あまりに真剣に取り組んでくれたので、針刺ししないかこっちはヒヤヒヤです。見事優勝された方はなんとCASIOのゲーモカメラをゲットです。オンライン参加の皆さんも糸結びや皮弁デザイン大会が開催され、盛り上がっていました。水痘症、専門医制度、キャリアパスの講演を経て、最後は皮膚科の魅力を講演で打ち上げられました。多田キャリア支援委員会委員長の閉会の挨拶できっちり締まったところで、写真撮影をしてサマースクールは終了しました。

最後に

参加者からは、「楽しかったです！」「皮膚科に対する興味が深まりました！」さらには、「皮膚科に決めました！」など嬉しい反応をたくさんいただきました。最後になりましたが、本会を支えてくださった藤本理事長、キャリア支援委員会委員長の多田先生、実行委員や講師、オブザーバー、キャリア支援委員会の皆さま、縫合チューター、日本皮膚科学会事務局の皆さま、協賛企業、そして多くの初期研修医をご推薦いただき、またチューターの先生方を派遣いただいた全国の皮膚科教室の皆さまに深く感謝いたします。

来年もまた多くの初期研修医の皆さまやチューターの先生方と札幌でお会いできることを楽しみにしています。

執筆者

第10回 皮膚科
サマースクール2025
実行委員長

福島 聡

熊本大学大学院生命科学研究部
皮膚病態治療再建学講座 教授



クイズの結果発表
3グループ
ダーモリアン
Dermatolian
17718点
皮膚科症例クイズでぶっちぎり1位になった「ダーモリアン」チーム！



縫合選手権では
僅差で1位を獲得！



名物コーナー
皮膚科症例クイズ
クイズダービーを知らない世代でも爆笑させる安部先生はすごい！



最近は皮膚外科をしたい研修医も
増え、チューターも熱が入ります



皮膚科医必携のダーモスコピーを
実際に触れ、そのすごさに感嘆



WEB也大盛り上がりでした！
クイズで1位を獲得しピース



参加者が満足そうな様子で帰路につかれるのが印象的でした